

川西Winter Festivalについて

1. 提案のきっかけ

私たちが小さい時保育園にサンタさんがプレゼントをわたしてきた経験があるからだ。

このイベントを考えているとき、川西町のイベントは夏と秋に集中していることに気づいた。だから冬にイベントをおこなうことにした。

それと、川西町の人口が増えるようにするために違う町の人にくらやましがらめるようなイベントをしたいと考えた。

このイベントは、子供を中心にした楽しめるイベントにしたいため、どうしたらみんなが楽しめるイベントができるかを考えた。以上のことから私たちのグループは、この3点のことを提案する。

2 提案

(1) 町を明るくするためのイルミネーション

いままでの川西町の祭りでは、イルミネーションをあまりやってないと思う。

だから川西Winter Festivalでイルミネーション

をすると町が明るくなり、駅も明るくなるため

駅を利用する人が増えると考えた。

「小さい子も楽しい! また来たい!!!」とおもえるような

イベントにしたい。

すると川西町は、小さな町だから人気になると考える。

(2) 参加した子ども達にプレゼントを贈らす

川西町のよさに気づいてもらうために、川西町の特産物を使ったプレゼントを贈らすことを提案する。

これは、子どもから大人までまだ知らない川西町のいいところや特産物について知ってもらいたいからだ。

具体的には、次のようなものをプレゼントしたいと考えている。

- ・貝ボタン
- ・お菓子の言詰め合わせ
- ・ネッビーのグッズ

これを行うことで、このイベントに参加した人が他の人に広めてくれると考え、そして、子ども達がたくさん来たと一緒に親なども来て、たくさんの人たちに知ってもらえると考え。

(3) 川西町の特産物を使った屋台を出す

特産物である結崎ネブカなどの良さに気づいてもらうために屋台を出すことを提案する。

これは、仕事帰りの人や馬尺を利用する人に利用してもらうことが目的だ。そして、特産物を使うことで、川西町民の中で特産物の素晴らしさを知らない人にも

川西町のよさを知ってもらえると思い、特産物
をっかおうと考えた。

具体的には、次のような屋台を出すことを考
えている。

・ネギ焼き

・結崎ネヅカを使っためん類

この屋台を出すことによって、新しい公園
のさびしさがなくなると考える。そして、川西
町の特産物を知らない人にも知ってもらえると
考える。

3. まとめ

この取り組みをとおして川西町のいい
ところや、よくしたい所、くわしいことが知
れて、このイベントが実際にあるといいなと
思った。このイベントが実現されたら、川西
町のよいところをたくさんの人に知って
もらえると考える。